

## 2 学用品

学用品も学習環境の一つです。学校生活では、学習に集中できるもの、操作しやすく一人で扱えるものを持たせてあげることが大切です。

- 全ての学用品や持ち物に、ひらがなではっきり記名してください。  
(鉛筆やクレパス 1 本ずつ、下着、ハンカチ、ティッシュ等も)
- 学用品は、飾りやおもちゃ、匂い、キャラクターの絵などが付いていない、シンプルで長く使える丈夫なものを選んでください。

(1) 教科書…無償給与(入学式当日にお渡します。)

(2) 学校で一括購入するもの…入学後に、口座振替で集金します。

- ・ノート類(こくご、さんすう、連絡帳、自由帳)
- ・クレパス、プラスチック色鉛筆(クーピー)、名前ペン、ねんど、のり、探検ボード、連絡袋、赤青鉛筆
- ・道具箱(机の中に入れて使います。)
- ・黄色い帽子

(3) 区からの支給…防犯ブザー(6年間使用します。)

(4) 家庭で用意するもの(P5、6の写真参照)

全てのものは指定ではありません。資料に準じたものを準備してください。

①筆箱…レザー・ビニールで、箱型。できるだけ無地のシンプルなもの。

缶や布製(チャック付き)は使いません。

②鉛筆…2Bを4~5本。転がらないもの。毎日削ってくる。

鉛筆キャップは使いません。

③消しゴム…1個。消しやすいシンプルなもの。白色

④定規…15cm程度の筆箱に入るもの。シンプルなもの。

折りたたみ式は使いません。

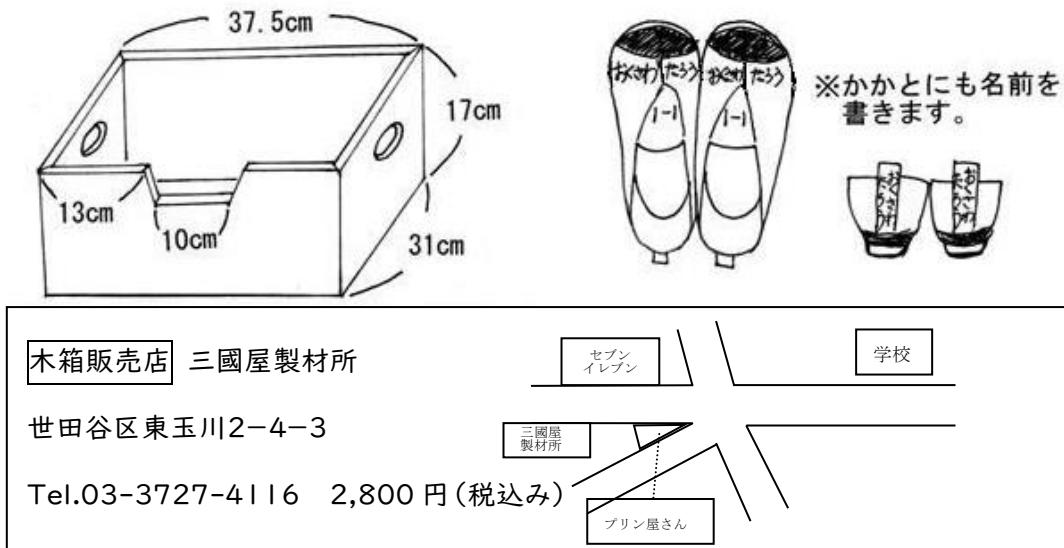
⑤はさみ…先の丸いもの。ケース(サック)付きのもの。

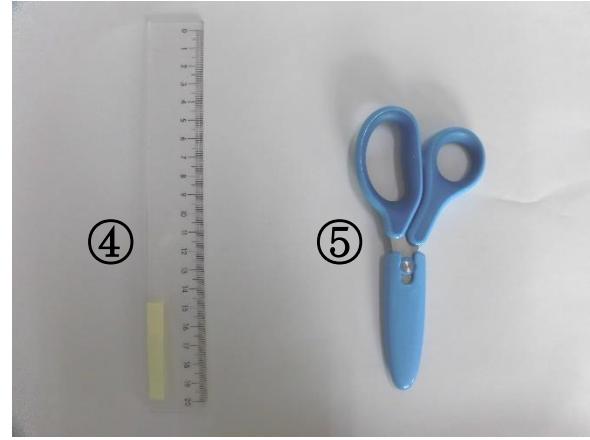
⑥下敷き…無地のもの。

⑦上履き…(名前を書く部分が)白色で、甲の部分に三角ゴムの入ったものが望ましい。

かかとの部分と甲の部分の2ヶ所に名前を記入する。下図参照。

- ⑧上履き袋…大きめが望ましい。持ち手が柔らかいものがフックにかけやすい。
- ⑨体育着…白の半袖、紺の短パン<ハーフパンツ>、赤白帽子(つば有、無しどちらでも可)
- ⑩体育着袋…脱いだ服も全て入れられる大きさのもの。
- ⑪ランチョンマット…机の大きさ程度(約40cm×60cm)
- ⑫ランチョンマット袋…巾着など、机の横にかけられるもの。
- ⑬エプロン、三角巾、マスク…給食当番用。三角巾はゴム入りや被るだけのタイプ等、一人で着脱できるもの。袋にまとめて入れる。
- ⑭手さげ…週初め、週終わりに、体育着、上履きなどをまとめて入れる。横向きにA4ファイルが入る大きさ。(両手がふさがらないようにして登校するため。)
- ⑮水筒…肩掛けができるもの。持ち手付きのカバーがついているなど、机の横にかけられるものが望ましい。
- ⑯ハンカチ、ティッシュ、マスク…予備をランドセルに入れておく。
- ⑰防災ヘルメット(防災頭巾)…ヘルメットや防災頭巾は折りたたみ式のもの。自分で簡単に扱えるもの。
- ⑱防災ヘルメット(防災頭巾)カバー…椅子の背もたれに付けられるもの。
- ⑲木箱…ロッカーに入れ、引き出しのようにして使用する。手作りでもよい。前面に名前やマークを付ける。横には飾りを付けない。
- ※服装は自由。動きやすく、着脱しやすいもの。
- ※靴は運動に適したもの。
- (紐靴は履き替えに時間がかかるため、避けた方が望ましい。)







⑯



⑰

34~35cm程度

←ヘルメットがはみ出さずに入るもの。

42~45cm程度



⑯



### 3 入学までに身に付けておくこと

#### (1) 生活面

挨拶…「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」などの挨拶をする。

返事…名前を呼ばれたら、「はい」とはっきり返事をする。「はい」「いいえ」で答える。

持ち物…自分のものと他人のものとの区別ができる、物を大切に扱う。

学用品や身の回りの物を、自分で片付け、整頓する。靴をそろえる。

傘の開閉(巻いて留める)、自分でレインコートを片付ける。

着替え…自分で衣服の着脱、衣服を畳んで袋へしまう、ボタンの掛け外し、ひもを結ぶ等をする。座らないで、靴を履き替える。

用便…登校前に済ませる習慣を付ける。洋式・和式どちらでも一人で用をたせるようにする。

食事…しゃべらずに集中して20分ぐらいで食べ終わる。食事のマナーを守る。朝食を必ずとする。箸を正しく持ったり使ったりする。自分で食器を運ぶ。苦手なものも、一口は食べるようすすめ、偏食をなくしていく。

睡眠…早寝、早起きの習慣を身に付ける。10時間くらいの睡眠が望ましい。

手洗い…食事の前後、用便後等に、石鹼で手を洗い、ハンカチで拭く習慣をつける。

友達…仲良く遊ぶ。順番を守る。「〇〇さん」と呼ぶ。

その他…自分で洗顔、歯磨き、鼻かみ、うがいをする。雑巾をしぶる。

#### (2) 学習面

名前…自分の氏名をひらがなで読み書きする。

話す…思ったことや考えたこと、困ったことなどを友達や先生に話す。相手に聞こえる声で話をする。丁寧な言葉づかいに慣れる。

聞く…話す人の方を見て、最後まで聞く。

着席…手いたずらをしないで、ひざに手を置いて座る。

#### (3) 交通安全面

・交通のきまりを身に付ける。信号をよく見て、横断歩道を渡る。広がらずに道の端を歩く。

・遊ばずに、決められた通学路を通って真っすぐに登下校する。

・一人でも登校できるように、通学路を覚える。

※通学路と一緒に歩いて、危険な場所を確認し、お子さんと一緒に話し合っておいてください。

## 4 入学後、知っておいてほしいこと

### (1) 学校からの連絡

- ・お便り、連絡帳、情報配信サービス「すぐーる」を必ず確認してください。

※「すぐーる」については別紙1参照

### (2) 持ち物

- ・忘れ物はないか、学習用具は学習に適した状態になっているか等、毎日一緒に確かめてください。

### (3) 欠席・遅刻・早退

- ・前もって分かっている場合は、連絡帳で知らせてください。また、当日に「すぐーる」でもご連絡ください。

- ・当日の欠席・遅刻は、原則「すぐーる」で8時15分までに連絡をしてください。やむを得ない場合は電話で連絡をしてください。

※学校の電話は、午前8時まで音声案内になっています。(別紙2参照)

- ・早退する場合は、保護者が教室(または保健室)まで迎えに来てください。児童だけで下校することはできません。

- ・遅刻する場合は、保護者が教室まで付き添い、担任に引き渡してください。

### (4) 登校

- ・各自、通学路を通って登校します。

### (5) 下校

- ・学校から自宅(学童)に通学路を通って帰ることを原則とします。学校から直接自宅以外の場所へ行く場合は連絡帳で担任に伝え、保護者の責任の下、帰らせてください。

- ・ゴールデンウィークあたりまで、PTAの担当の方がコースに付き添い、集団で下校します。

### (6) 忘れ物

- ・学校に取りに来る時は、必ず保護者と一緒に受付(主事室)で用件を伝え、職員室の職員に声をかけ、一緒に教室まで付き添ってください。

### (7) 体育着等の持ち帰り

- ・持ち帰ったら、洗って持たせてください。

○ランチョンマット…毎日      ○上履き、体育着…週末

○エプロン・三角巾・マスク…給食当番をした週末

### (8) 保護者の来校

- ・許可された方や特別な行事等で、駐輪場が用意されたとき以外、自転車での来校は、ご遠慮ください。

- ・配布された入校証を着用してください。